

令和3年度 第2回 肝疾患診療連携拠点病院連絡協議会
開催：2022/1/28

肝炎情報センター活動報告 ー 令和4年度に向けて



国立国際医療研究センター
肝炎・免疫研究センター
肝炎情報センター

考藤 達哉



COI開示

発表者名：考藤 達哉

演題発表内容に関連し、筆頭および共同発表者が開示すべきCOI関係にある企業等として、

- | | |
|--------------|---------------------|
| ①顧問： | なし |
| ②株保有・利益： | なし |
| ③特許使用料： | なし |
| ④講演料： | ギリアド・サイエンシズ, Abbvie |
| ⑤原稿料： | なし |
| ⑥受託研究・共同研究費： | なし |
| ⑦奨学寄附金： | なし |
| ⑧寄附講座所属： | なし |
| ⑨贈答品などの報酬： | なし |

令和3年度の活動

肝炎情報センター

- 情報発信

- ホームページ・コンテンツの充実
- 肝炎医療ナビゲーションシステム（肝ナビ）運用

- 連携強化

- 拠点病院活動現状調査と結果の共有
- 肝炎対策地域ブロック戦略会議の開催

- 研修充実

- 研修会の充実とアーカイブ資料提供
- 肝疾患患者相談支援システム運用・評価

肝炎情報センターHP

国の肝炎総合対策

肝炎情報センターとは

ユーザー別で探す

カテゴリ別で探す

資料庫

肝炎情報センターの ミッション(使命)

連携 — 肝疾患診療連携拠点病院とともに
情報 — 肝疾患診療のソフトウェア・リソース
研修 — 明日の肝疾患診療・相談業務に活かす

拠点病院と相談・支援センターを探す

ユーザー別で探す

一般・患者の方へ

保育関係者の方へ

高齢者施設の方へ

働く方へ

産業保健関係者の方へ

医療関係者の方へ

肝疾患診療連携拠点病院関係者の方へ

カテゴリ別で探す

センターの取り組み

全国の拠点病院の紹介と
取り組み

都道府県・市町村の取
組み

病気について

医療・福祉の制度やサービ
ス

日常生活の場での注意点

B型肝炎の母子感染につ
いて

関連主要通知・診療ガイド
ライン等

新着情報

研修会・連絡協議会

拠点病院の取り組み

一覧

- 2019年6月21日 「病気についての情報」が改訂されましたのでお知らせいたします。
- 2019年6月14日 日本肝臓学会「C型肝炎治療ガイドライン（第7版）」が、2019年6月公表されましたのでお知らせいたします。（外部サイトにリンクします）
- 2019年3月27日 平成31年3月27日、厚生労働省健康局がん・疾病対策課から「肝炎治療特別促進事業の実施上の取組について」の一部改正についての通知が発出されております

新着情報

- 厚労省からの通知
- 肝臓学会からの情報提供
- 新薬保険承認情報など

肝炎情報センター
facebook



肝ナビ
肝炎医療ナビゲーションシステム

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

肝疾患診療連携拠点病院の
現状調査結果
(平成21年度～29年度)

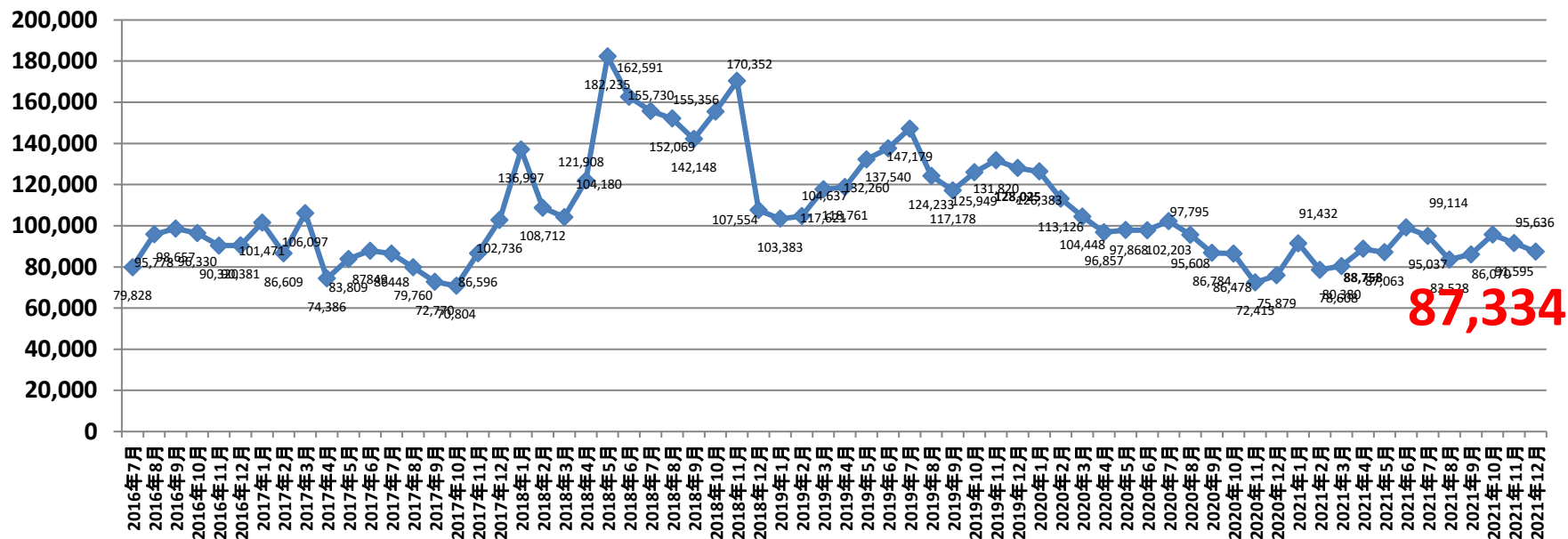
参加型プログラム 誰でも簡単にできる
肝炎体操

拠点病院と肝疾患相談 センターHP紹介

- FB/拠点病院の啓発・研修活動紹介
- 肝ナビ
- 現状調査まとめ
- B型肝炎教育資材
- 肝炎体操
- 診療連携班好事例集

肝炎情報センターHP

ページビュー数の推移（月単位） 2016.7～2021.12



コンテンツ分析（2021年12月）

	ページタイトル	ページビュー数	割合	ページ別訪問数	直帰率
1	B型肝炎ウイルス検査について	14060	16.10%	12697	88.25%
2	急性肝炎	10110	11.58%	9127	88.36%
3	C型肝炎	10109	11.58%	9129	85.44%
4	B型肝炎	9832	11.26%	8859	84.20%
5	肝硬変	8175	9.36%	7268	87.99%
6	C型肝炎の給付金について	3957	4.53%	3154	76.60%
7	非アルコール性脂肪性肝疾患	3117	3.57%	2814	87.22%
8	国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 肝炎情報センター	2833	3.24%	1969	46.49%
9	アルコール性肝疾患	2532	2.90%	2178	78.96%
10	C型肝炎ウイルス検査について	2049	2.35%	1885	85.63%

疾患情報の充実（2021年度改訂済）

[国の肝炎総合対策](#) | [肝炎情報センターとは](#) | [ユーザー別で探す](#) | [カテゴリー別で探す](#)

[↑ トップページ](#) > [ユーザー別で探す](#) > [一般・患者の方へ](#)

 ユーザー別で探す

[一般・患者の方へ](#)

[保育関係者の方へ](#)

[高齢者施設の方へ](#)

[働く方へ](#)

[産業保健関係者の方へ](#)

[医療関係者の方へ](#)

[拠点病院関係者の方へ](#)

 カテゴリー別で探す

[センターの取り組み](#)

[全国の拠点病院の紹介と取り組み](#)

[都道府県・市町村の取り組み](#)

[病気について](#)

一般・患者の方へ

病気・治療についての相談

- 肝疾患相談・支援センター
- 肝疾患診療連携拠点病院

それぞれの肝臓病についての情報

それぞれの肝臓病についての情報では、肝臓の病気について

- 急性肝炎
- B型肝炎
- C型肝炎
- 非アルコール性脂肪性肝疾患
- アルコール性肝疾患
- 肝硬変
- 肝がん
- その他の肝臓病

執筆者（敬称略）

- ・ 泉 並木
- ・ 江口 有一郎
- ・ 榎本 信幸
- ・ 考藤 達哉
- ・ 茶山 一彰
- ・ 八橋 弘



肝炎ウイルス検査ができる病院をウェブで検索

全国 **27,000** 件以上

※登録件数は2018年4月時点のものであり順次拡張いたします

<https://kan-navi.ncgm.go.jp>

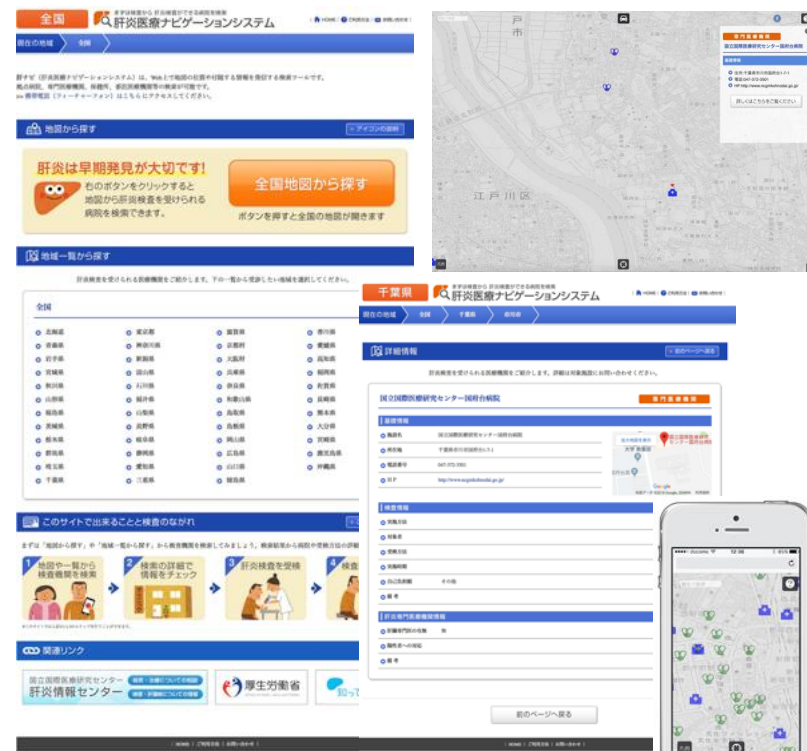
国立研究開発法人 国立国際医療研究センター
肝炎情報センター



まずは検査から 肝炎検査ができる病院を検索
肝炎医療ナビゲーションシステム

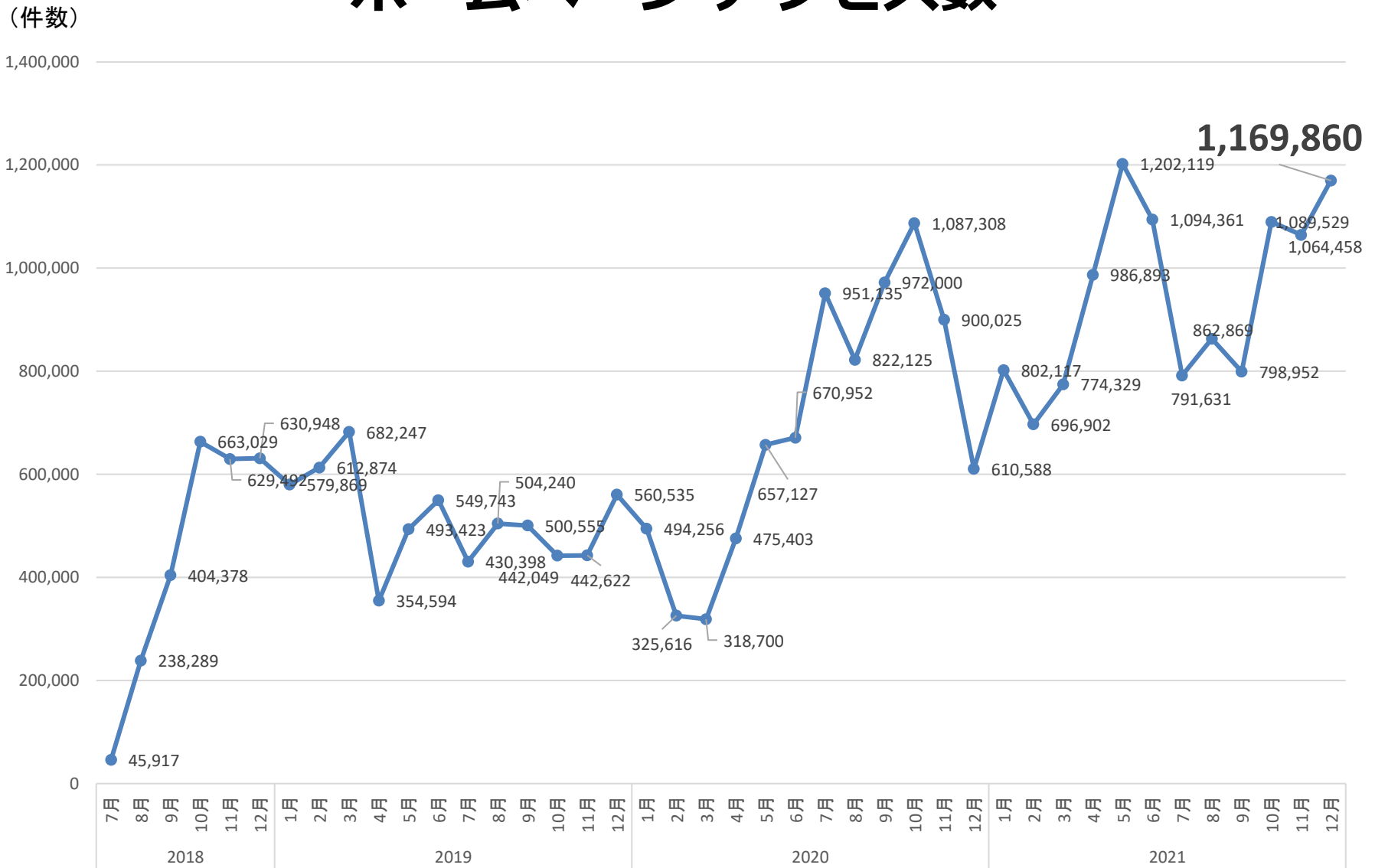
※ 国土情報院のマップ機能が使われております。* マップエンジン (casium) は東京大学・渡邊英徳研究室の成果物を拡張使用しております。
* イメージは予告なく変更することがあります。*1 旧式のPCやデバイスの設定環境によりマップが表示されない場合があります。

- 肝炎情報センターHPに設置
- 肝炎ウイルス検査ができる病医院、肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の指定医療機関（1444件、2021/12/1現在）をウェブで検索できるシステム
- 対応デバイスは、PC、スマートフォン、タブレットなど
- GPS機能で、現在地の最寄りの施設を検索可能

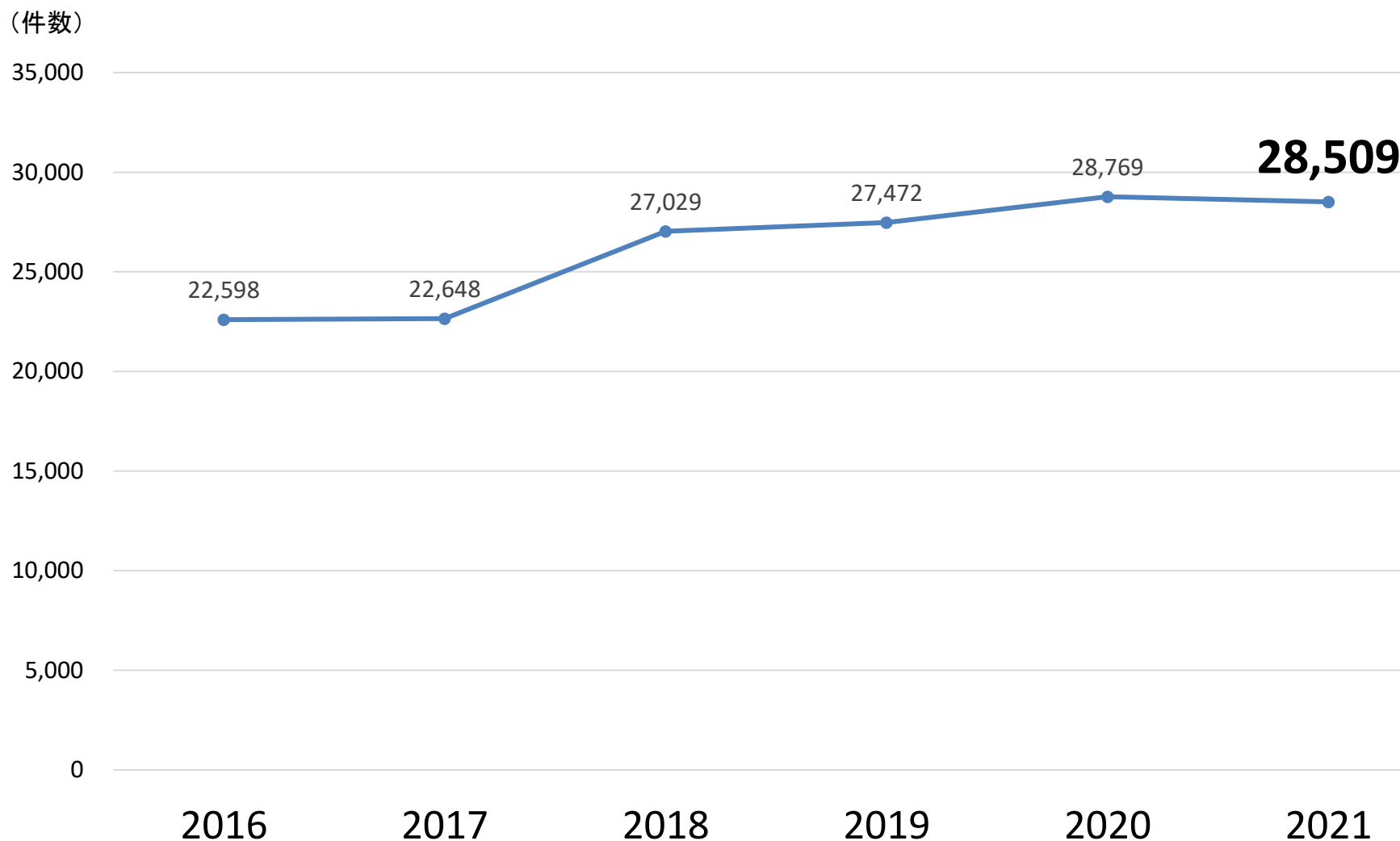


<https://kan-navi.ncgm.go.jp>

肝炎医療ナビゲーションシステム ホームページ アクセス数

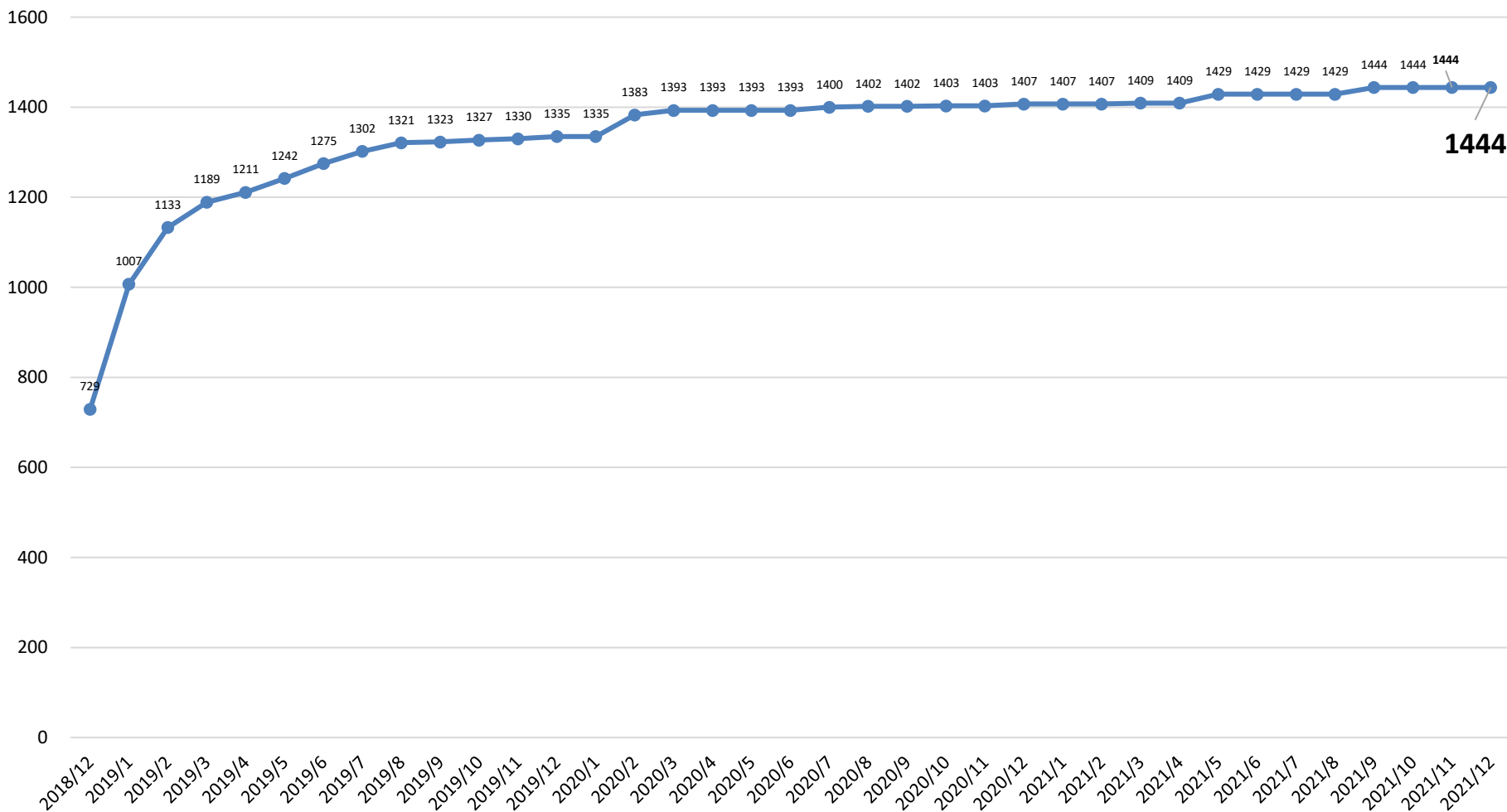


肝炎医療ナビゲーションシステム ウイルス肝炎検査指定医療機関の登録数



肝炎医療ナビゲーションシステム 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の 指定医療機関登録数

(件数)



令和3年度肝炎対策地域ブロック戦略会議

○参加者：拠点病院、都道府県、肝炎対策推進室、肝炎情報センター

○全国を6ブロックに分けて、肝炎対策に係る各地域での課題解決に資する情報提供、連携協力体制構築などに資する会議を開催するもの

○令和3年度開催実績

新型コロナウイルス感染症の影響によりハイブリッド（現地＋web配信＋オンデマンド配信）にて開催（オンデマンド配信期間11/26～12/12）

（参加申込人数）

北海道・東北：	令和3年10月25日	TKPガーデンシティPREMIUM 仙台西口	77名
関東甲信越：	令和3年10月 8日	ペリエホール	100名
東海北陸：	令和3年10月18日	岐阜大学サテライトキャンパス	68名
近畿：	令和3年10月29日	ホテルグランヴィア和歌山	104名
中国四国：	令和3年10月15日	JRホテルクレメント徳島	70名
九州：	令和3年10月22日	J:COM ホルトホール大分	70名

○令和4年度 世話役（敬称略）

澤田	康司	（旭川医科大学病院）
池上	正	（東京医科大学茨城医療センター）
酒井	明人	（富山県立中央病院）
伊藤	義人	（京都府立医科大学附属病院）
河岡	友和	（広島大学病院）
八橋	弘	（長崎医療センター）



Research Center for Hepatitis and Immunology
National Center for Global Health and Medicine

肝疾患診療連携拠点病院の現状調査

国立研究開発法人国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター

○令和2年度分につき、令和3年7月に調査し71拠点病院から回答を得た（一部、未回答項目あり）。

○過去の調査結果との比較も行った。

平成21年度（平成22年 5月に調査）	: 55病院から回答
平成22年度（平成23年 7月に調査）	: 66病院から回答
平成23年度（平成24年12月に調査）	: 70病院から回答
平成24年度（平成25年12月に調査）	: 70病院から回答
平成25年度（平成26年10月に調査）	: 70病院から回答
平成26年度（平成27年9月に調査）	: 70病院から回答
平成27年度（平成28年7月に調査）	: 70病院から回答
平成28年度（平成29年7月に調査）	: 70病院から回答
平成29年度（平成30年7月に調査）	: 70病院から回答
平成30年度（令和元年7月に調査）	: 71病院から回答
令和 元年度（令和2年7月に調査）	: 71病院から回答
令和 2年度（令和3年7月に調査）	: 71病院から回答



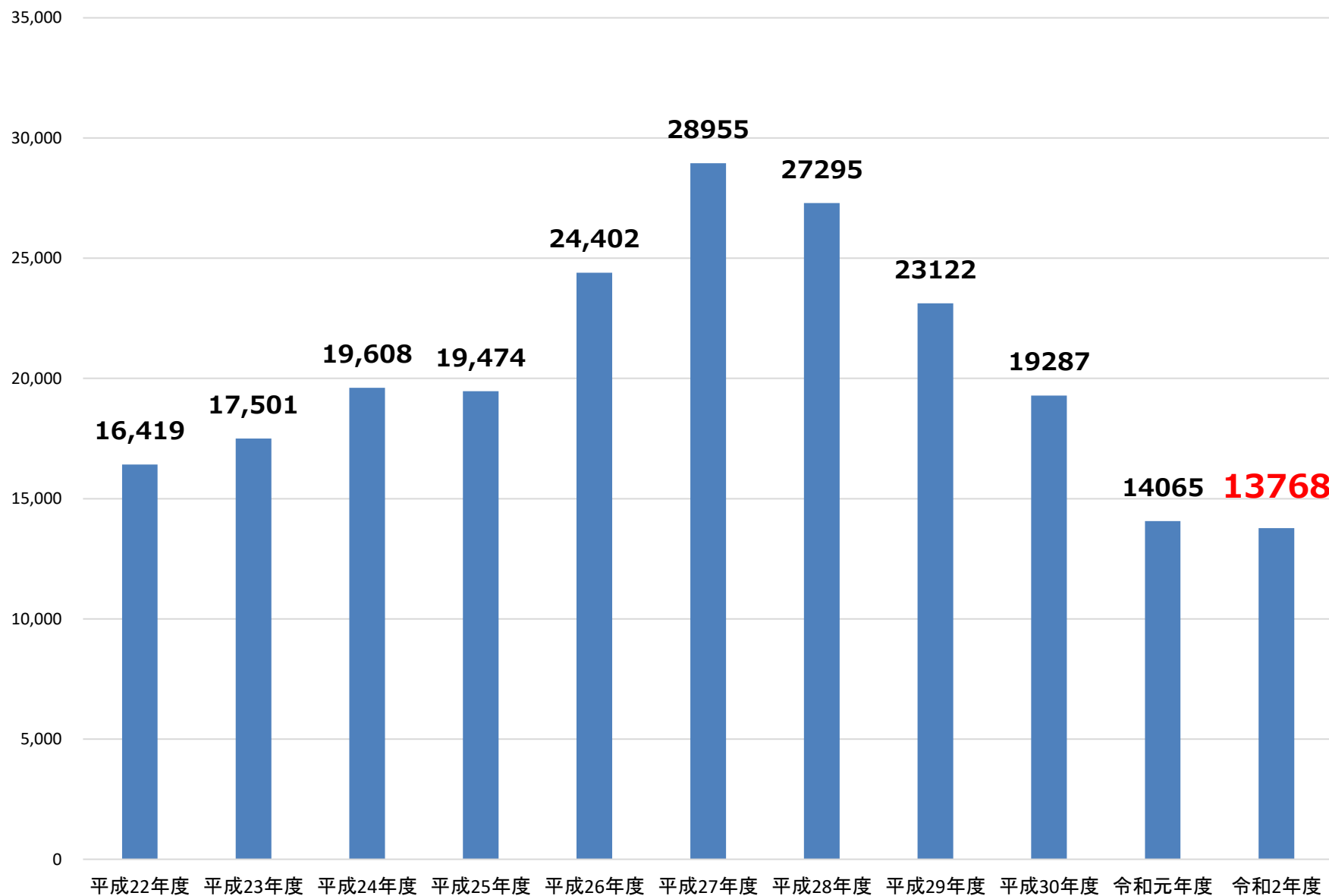
調査項目（全92項目*） *平成27年度以前は全37項目

◎ 調査項目の概要

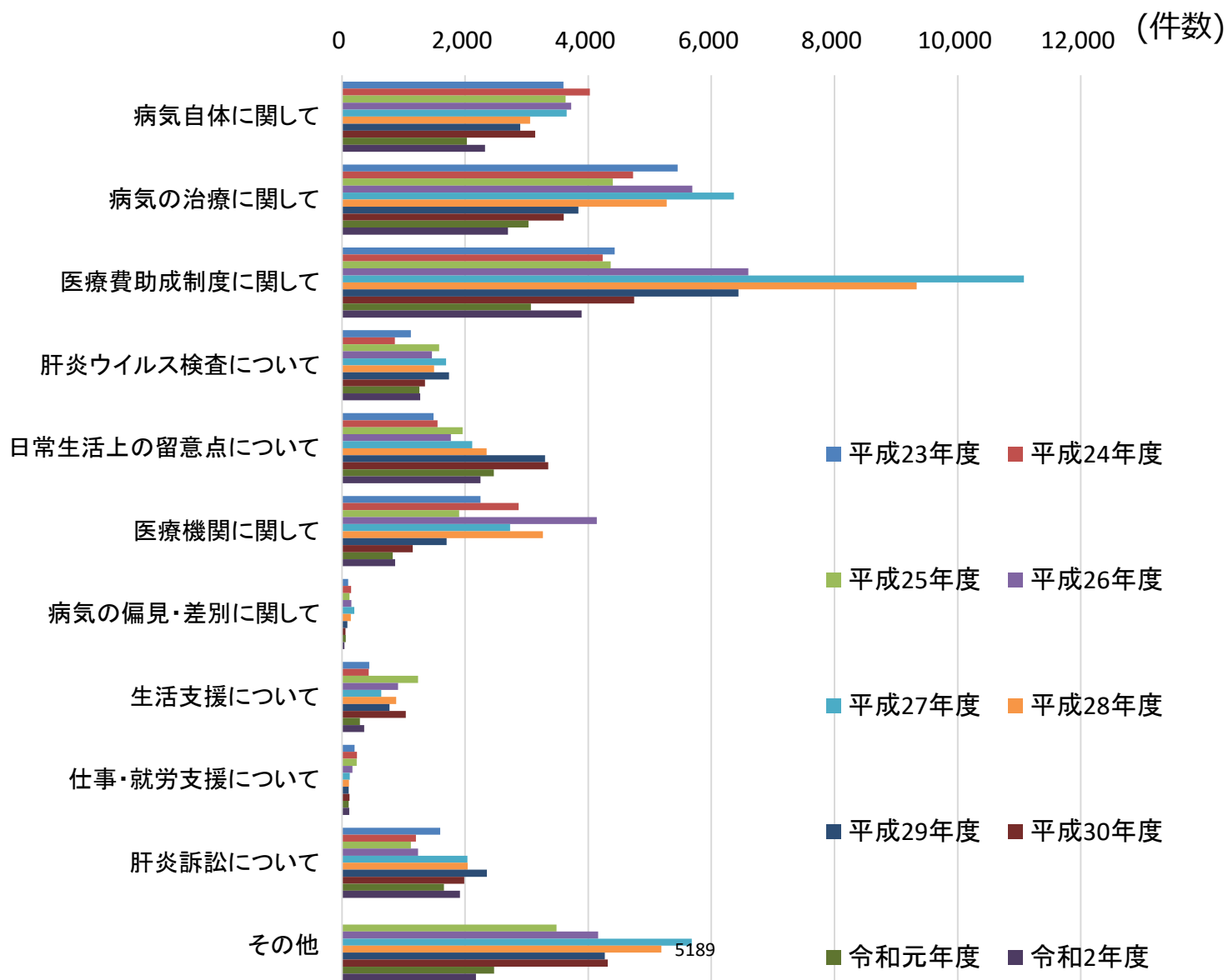
- 1)施設に関する基本情報・・・HPの有無、専門医数
- 2)患者支援・・・相談支援センター、肝臓病教室、家族支援講座、就労支援、肝炎医療コーディネーター
- 3)研修事業・・・連絡協議会、医療従事者研修（肝炎専門、一般）
- 4)啓発事業・・・市民公開講座、その他の啓発（ポスター、イベントなど）
- 5)その他・・・クリニカルパス、陽性者アラートシステム他

1. 市民公開講座	
1) 市民公開講座の実施	☐ あり ☐ なし
「あり」にチェックした場合、その実績	
	①実施回数：（ ） 回/平成30年度1年間
	②参加者総数（のべ）：（ ） 人/平成30年度1年間
	③参加者： ☐ 地域住民 ☐ かかりつけ医・開業医 ☐ 事業主（担当者含む） ☐ 一般企業・保険組合 ☐ 保健師 ☐ 患者・患者家族 ☐ その他（ ）
	④告知・広報の方法： ☐ 貴施設のHP ☐ 院内掲示板に掲示 ☐ 病棟や外来診察室で告知・広報 ☐ 医師会に周知依頼 ☐ 都道府県に周知依頼 ☐ その他（ ）
上記で「あり」をチェックした場合、以下について教えてください	
	①他の団体との共催等の有無： 「あり」の場合その団体： ☐ あり ☐ なし ☐ 市区町村 ☐ 都道府県医師会 ☐ 市区町村医師会（都市区等医師会） ☐ その他（ ）
	②市民公開講座の効果： 「あり」の場合その内容： ☐ あり ☐ なし ☐ わからない 記載例） 相談件数が増えた、電話問い合わせが増えた、受診患者が増えた、紹介患者数が増えた、等 ← 本文を削除して記載してください

相談件数の変化

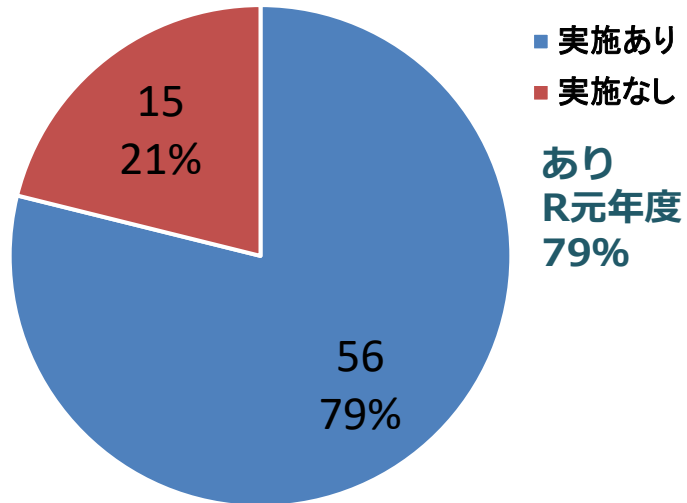


相談件数・内容の変化

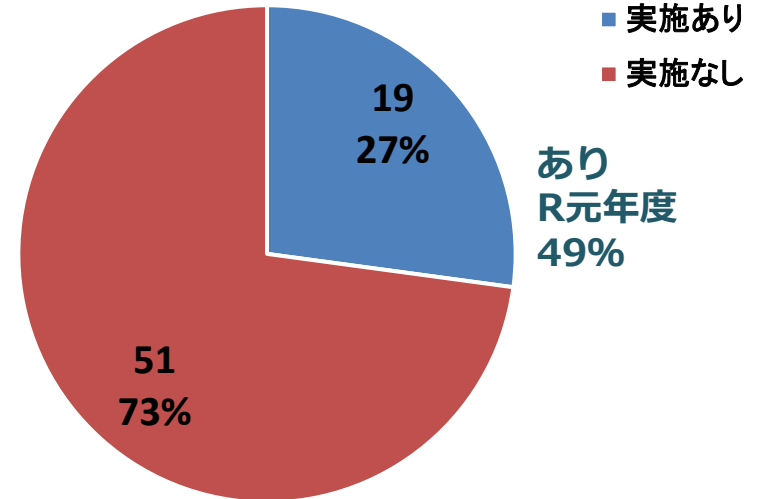


患者支援事業の実施（相談支援を除く）

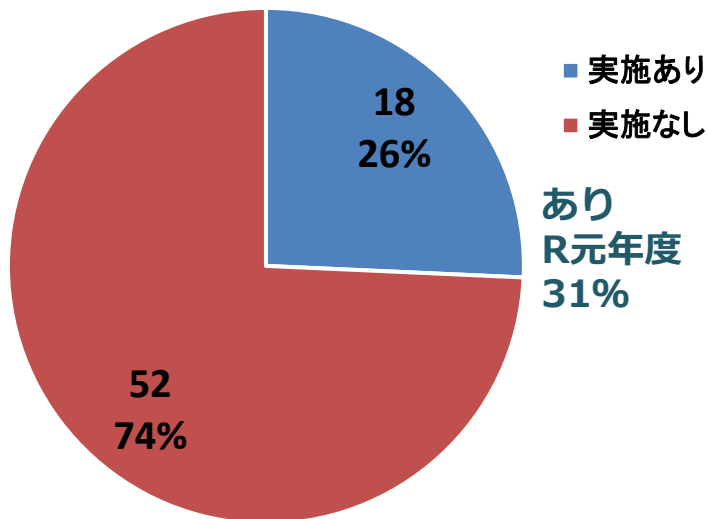
肝臓病教室



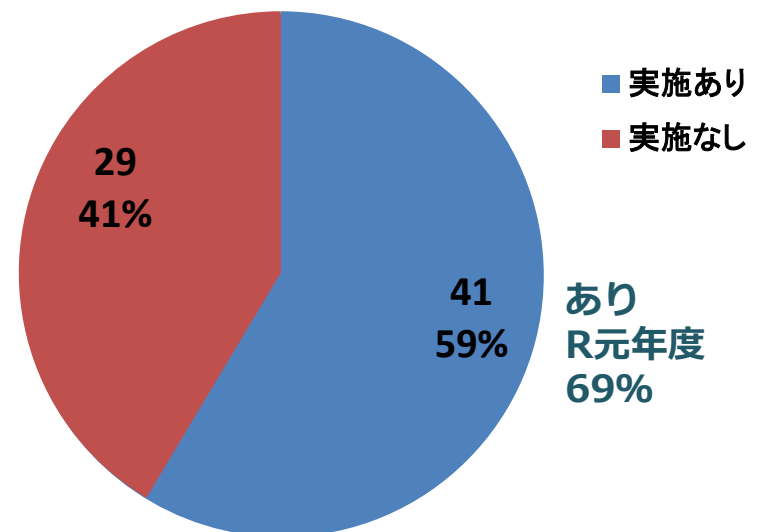
家族支援講座



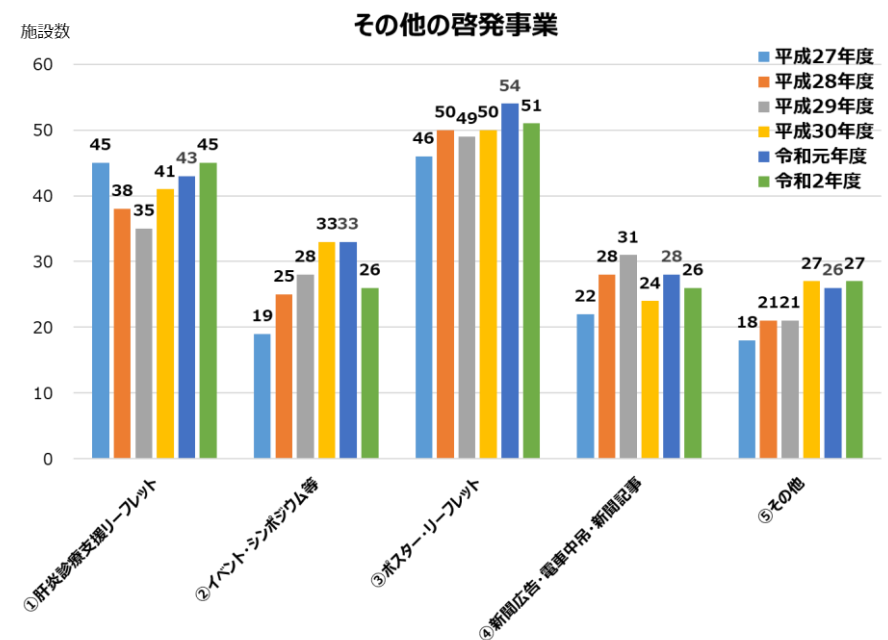
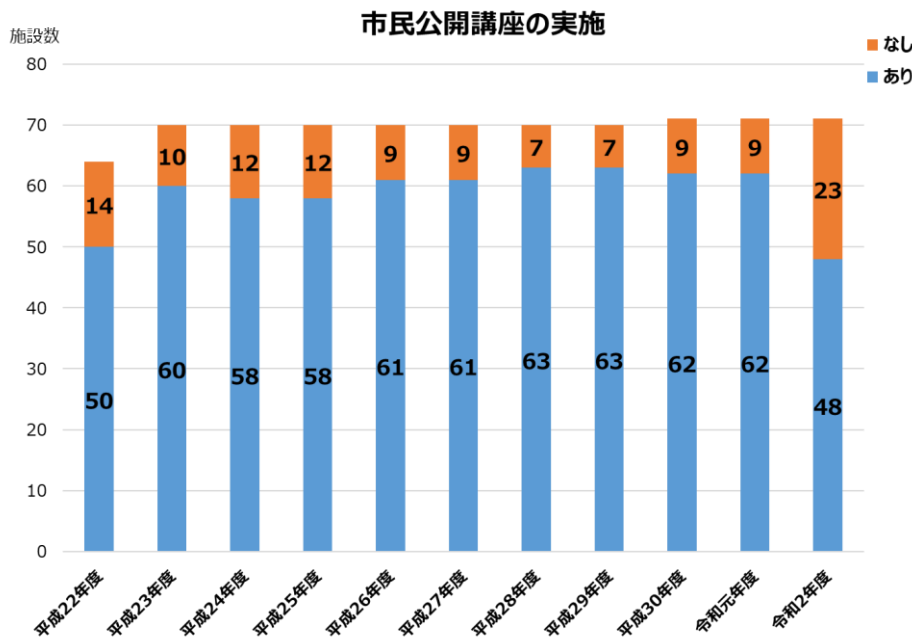
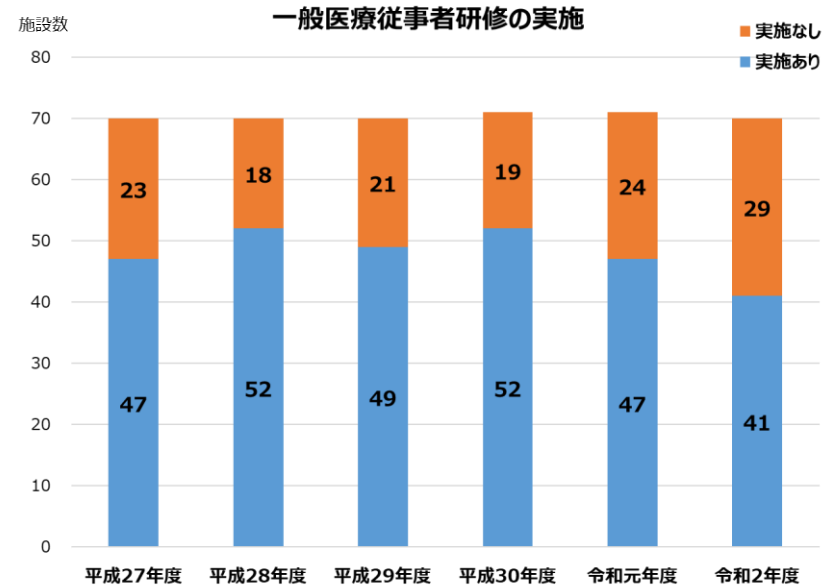
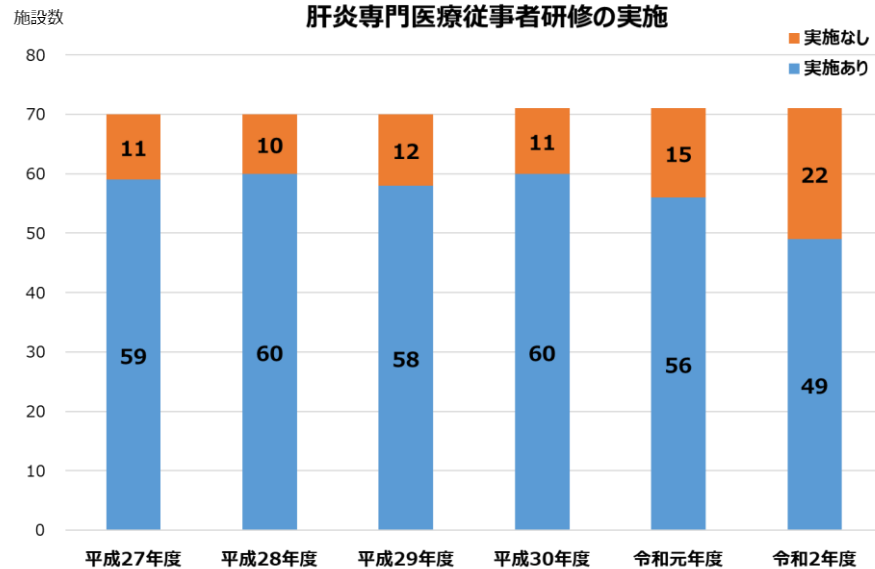
就労支援モデル事業



コーディネーター養成

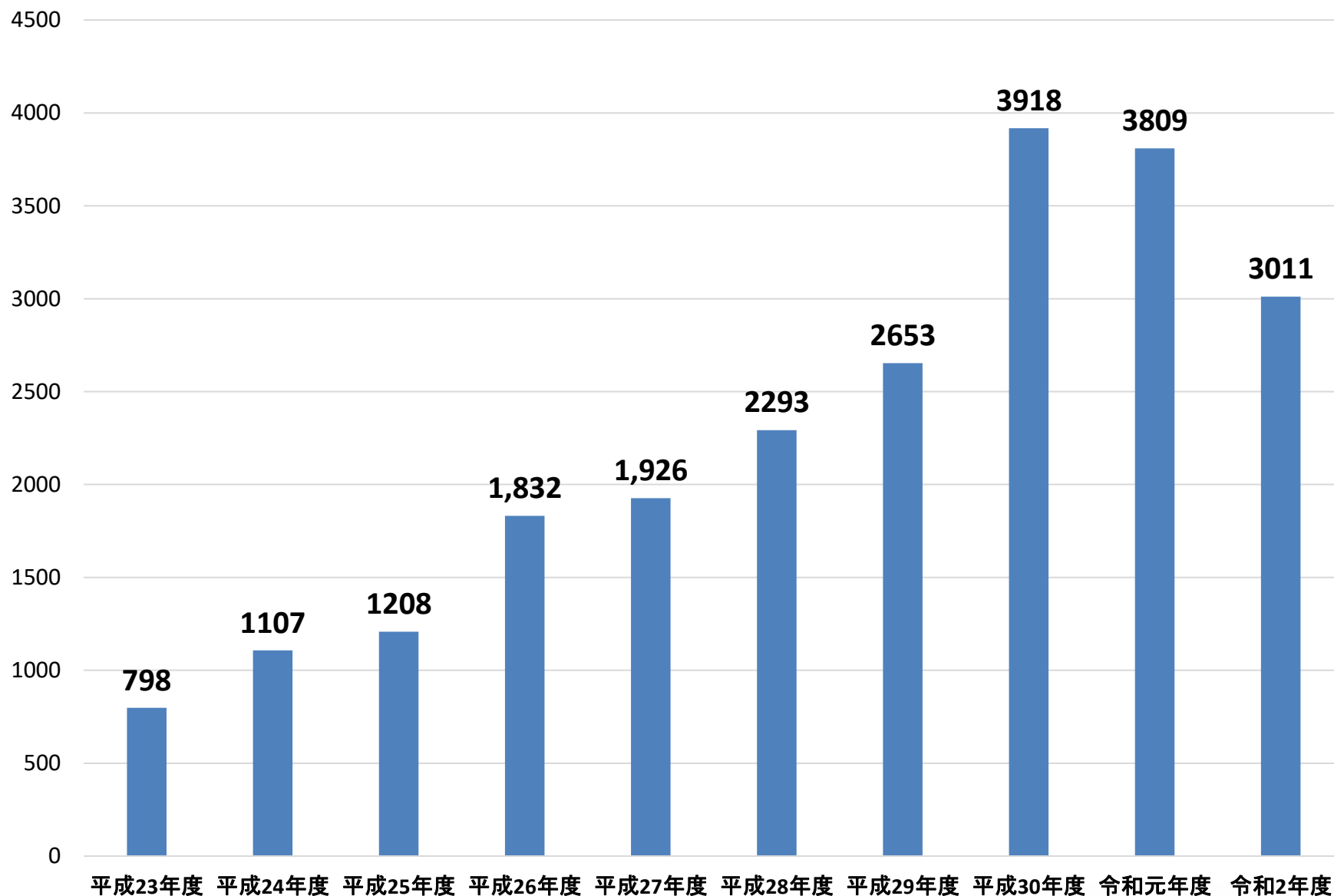


研修・啓発事業

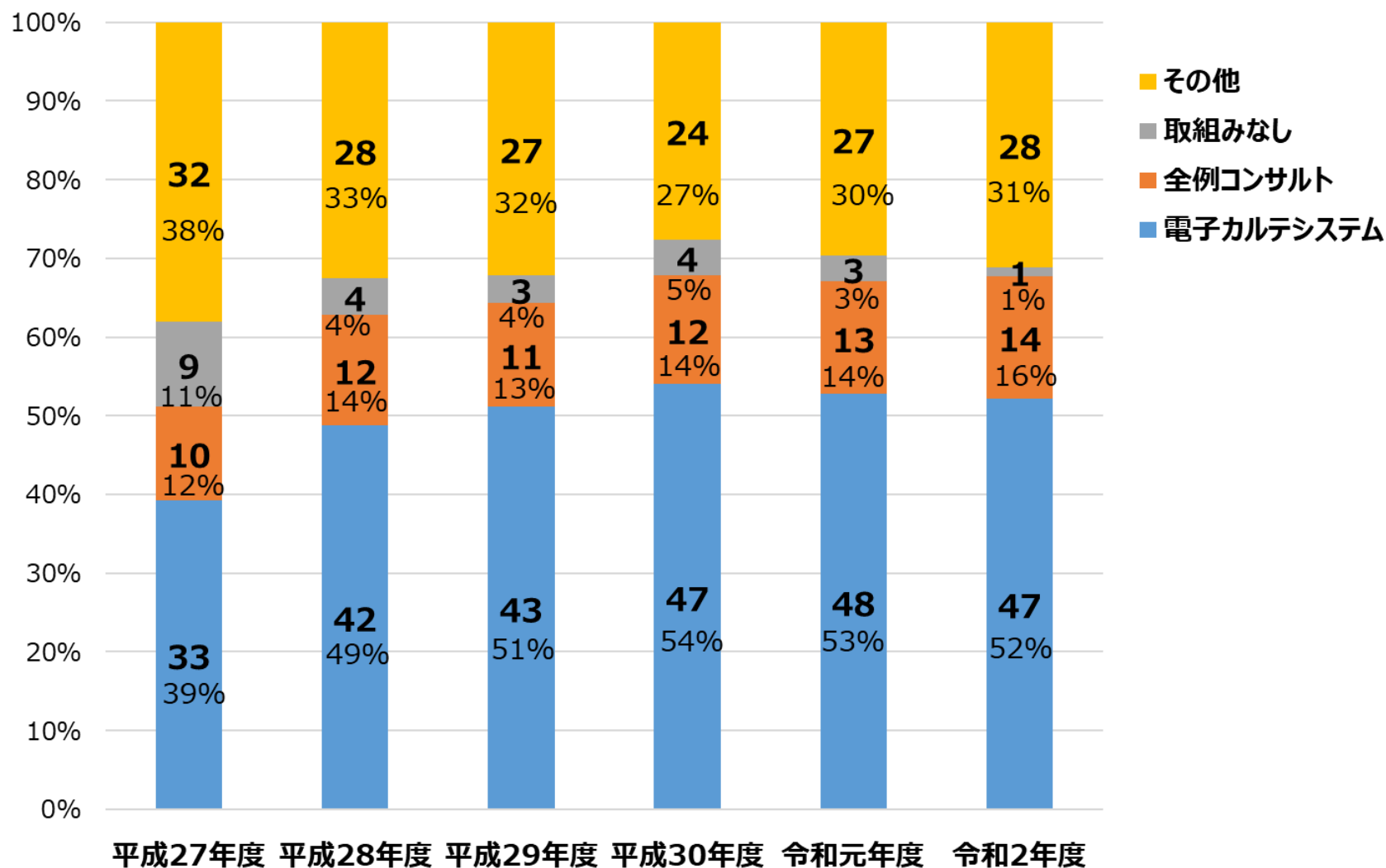


コーディネーター養成人数

(人)



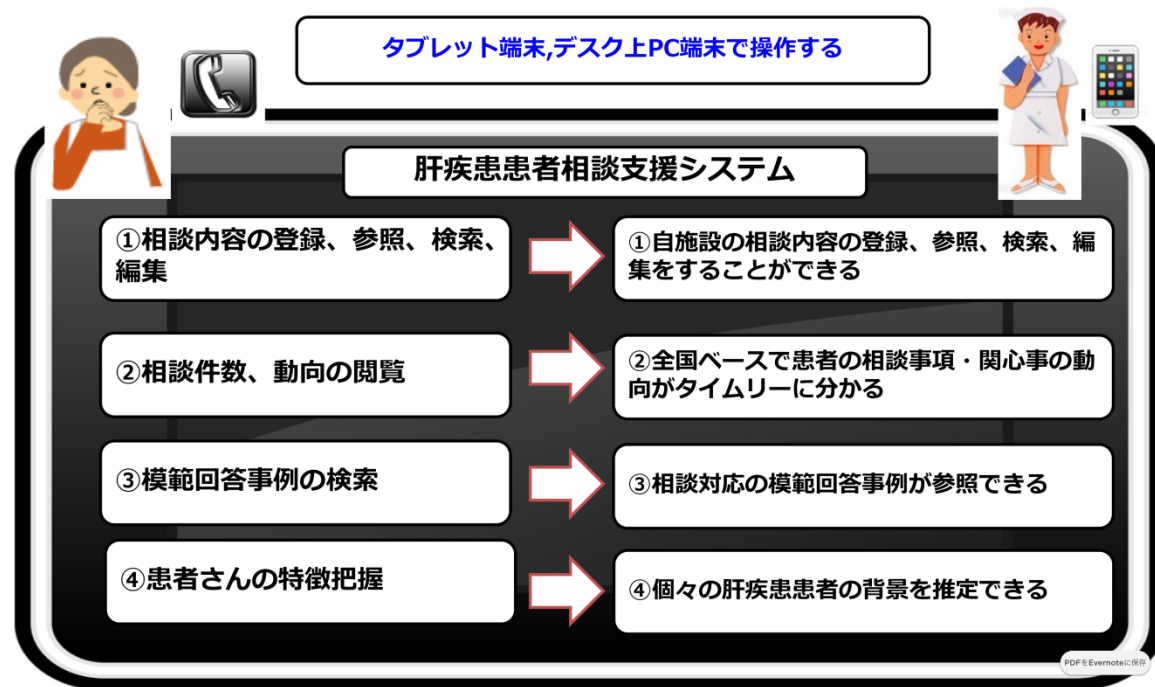
肝炎ウイルス陽性者 注意喚起・受診勧奨



肝疾患患者相談支援システム

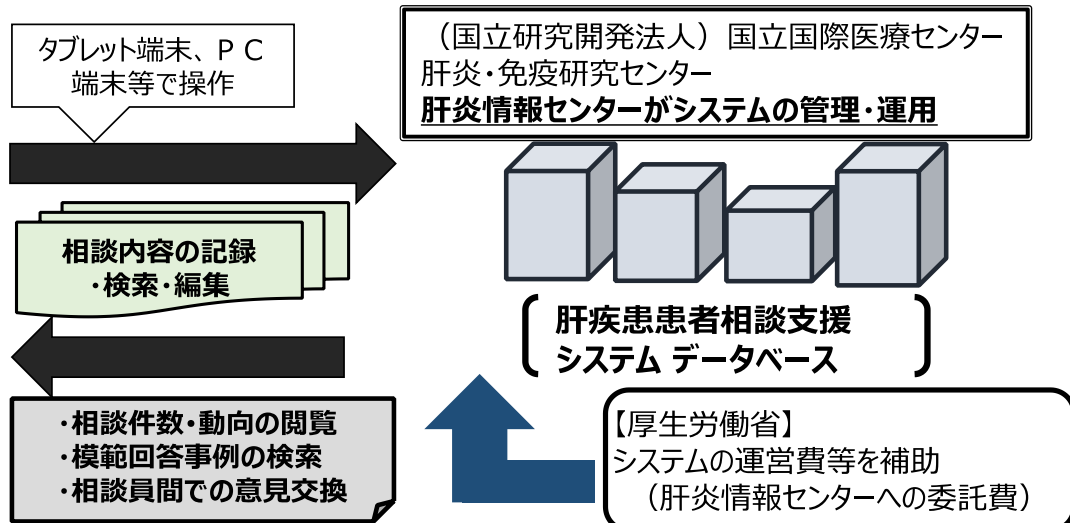
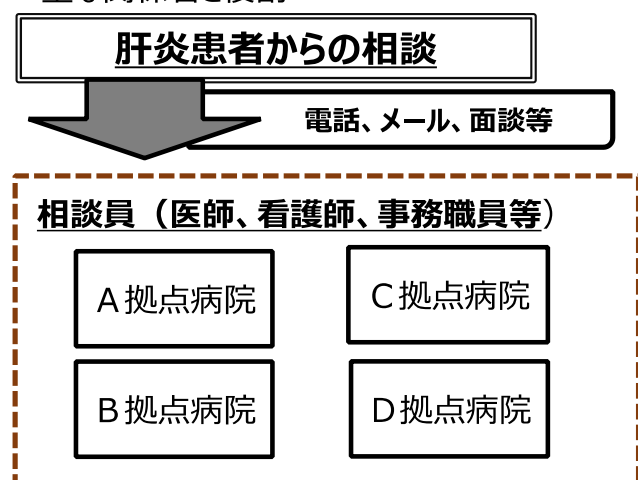
- ・ H30年度導入済
- ・ 拠点病院相談員利用
- ・ 相談件数・内容登録
- ・ 拠点病院現状調査として活用
- ・ 困った事例の相談
- ・ 好事例の紹介
- ・ マンスリーレポート

肝疾患患者相談支援システムの概要



平成28年度第1回医師向け研修会資料（八橋 弘先生）

■ 主な関係者と役割



平成29年度肝炎対策地域ブロック会議資料

「肝炎すごろく」 —遊びながら肝臓に良い行動や知識を学べる資材



肝炎すごろく

このすごろくでは「肝臓」の守り方を遊びながら学ぶことができます。脂肪やアルコール、ウイルス感染などのリスクをくぐり抜け、健康な肝臓を維持しながらゴールを目指しましょう！

推奨プレイヤー数：2～4人

準備 全てのプレイヤーにコマを配り、すごろくの横にカードを横並びに並べます

スタートカード スタート時に順番を決めるカードです。0枚になってもすごろくは続けられます。

ナンバーカード サイコロの代わりに使います。裏面に上にしてよくシャッフルして山札を作っておきます。

脂肪・アルコール それぞれのカードを重ねてためておきます。

肝炎ウイルスリスク B型肝炎ウイルスとC型肝炎ウイルスの2種類あります。裏面に上にしてよくシャッフルし、山札を作っておきます。

肝炎クイズ 裏にクイズ、表に答えが書いてあります。裏面に上にしてよくシャッフルして山札を作っておきます。

その他のカードは、種類ごとにまとめておきます。

ルール ナンバーカードをめくり、出た数字の数だけコマを進めます

マスの見方 アイコンのカードや、レバーコインを数字の数だけ手札に加えたり減らしたりします。

(ウイルスリスクマス) 肝炎ウイルスリスクの山札から1枚引いて手札に加えてください。

※B型肝炎ワクチン接種済みのプレイヤーはB型肝炎ウイルスリスクを引いた場合、手札に加えず捨てることができます。

(クイズマス) 肝炎クイズの山札の1番上のクイズに回答します。裏返して答えを確認し正解したらレバーコインがもらえます。回答したクイズは山札から取り除きます。

(STOP マーク) 全てのプレイヤーは数字カードの出た数字にかかわらず、必ずまずマスのアクションを実行してください。

順位 全てのプレイヤーがゴールした時点で持っているレバーコインの枚数が多ければ順位が決まります。

START! 誕生！全てのプレイヤーはレバーコインを5枚獲得

プレイヤー全員で全てのスタートカードを裏返した状態から1枚選り表面を確認する

スタート順
数字が小さい順にナンバーカードを引いてコマを進める

B型肝炎ワクチン接種済 / 未接種
接種済であればB型肝炎ウイルスリスクを引いたときに手札に加えず捨てよう

肝炎医療コーディネーターに出会う

肝炎予防の啓発
肝炎治療の説明
医療機関の紹介

肝炎医療についての知識を得る。肝炎コーディネーターを手札に加える

STOP 肝炎検査チャンス

肝炎検査を「受ける」か「受けない」どちらかを選びコマを移動させる

受ける
肝炎検査の準備について調べる必要がある！肝炎医療コーディネーターを保持したプレイヤーはレバーコインを2枚失う

STOP 肝炎ウイルス陽性！

病院に行くか悩む
肝炎検査の結果が陽性だった。病院に行きたいが、仕事もしたい。数字カードを引いて1・2・3が出たら「病院へ行く」、4が出たら「病院へ行かない」にコマを移動させる

STOP 肝炎ウイルスリスク

肝炎ウイルスリスクを持つプレイヤーはウイルス性肝炎を発症し、レバーコインを3枚失う

STOP 肝炎の定期検診

肝炎の定期検診1枚とレバーコイン1枚を交換できる。肝炎の定期検診が手札になくコイン0枚のプレイヤーは「病院へ行く」に戻る

STOP ウイルス性肝炎発症！

肝炎ウイルスリスクを持つプレイヤーはウイルス性肝炎を発症し、レバーコインを3枚失う

STOP 肝硬変発症！

肝炎ウイルスリスクを持つまたは脂肪・アルコールが4枚以上のプレイヤーは肝硬変を発症し、レバーコインを4枚失う

+1

ゲームに夢中で運動せずに体重が増える

+1

特に大きな病気や怪我をせずに育つ

+1

使ったカミソリが共有しているものだった

+1

付き合ってお酒を飲むことが多い

+1

市民公開講座で肝疾患の知識を習得

+1

クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

+1

クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

+1

クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

+1

クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

+1

怪我の応急処置で知らない人の血液を傷のある手で触る

+1

母子手帳を見返してワクチン接種記録を見つけるB型肝炎ワクチン接種済ならレバーコイン獲得

+1

クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

+1

クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

+1

クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

+1

クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

+1

クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

+1

クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

+1

クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

+1

ファストフードをよく食べるようになる

+1

計に適切な消毒をせず刺青を入れた※注射針の使い回しも同様のリスクになります

+1

クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

+1

クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

+1

クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

+1

クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

+1

クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

+1

クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

+1

クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

STOP B型肝炎 ワクチンチャンス

「ワクチン接種をする」または「ワクチン接種をしない」を選ぶ

※B型肝炎ワクチン接種はスタートカードの「接種済」と同じ効果

ワクチン接種をする
1回休み、B型肝炎ワクチン接種済を手札に加え、B型肝炎リスクを全て捨てる

ワクチン接種をしない
数字カードを引いて先に進む

+1

クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

+1

クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

+1

クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

+1

クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

+1

クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

+1

クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

+1

クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

+1

クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

GOAL!

先着ボーナス 着いた順に応じてレバーコインを獲得

1位 +5 2位 +3 3位 +1 4位 なし

リスクの精算 以下の条件1つにつきレバーコインを1枚失う

1. 脂肪とアルコールの合計が3枚以上
2. B型肝炎ウイルスリスクカード1枚以上
3. C型肝炎ウイルスリスクカード1枚以上

獲得したレバーコインがあなたの肝臓の健康度です！

令和4年度の活動

肝炎情報センター

- 情報発信

ホームページ・コンテンツの充実
肝炎医療ナビゲーションシステム（肝ナビ）運用
肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業（指定医療機関）への対応

- 連携強化

拠点病院活動
肝炎対策地域

- 研修充実

研修会の充実
肝疾患患者相談支援システム運用

- 肝炎情報センターHP
- 肝ナビ
- 相談支援システム
- 肝炎医療コーディネーター用
啓発資材の提供

積極的なご利用をお願いいたします。
ご要望やご意見, お待ちしております。